

| | |
|--------|--|
| 研究課題番号 | 5-2102 |
| 研究課題名 | オゾン生成機構の再評価と地域特性に基づくオキシダント制御に向けた科学的基礎の提案 |
| 研究実施期間 | 令和3年度～令和5年度 |
| 研究機関名 | 京都大学 |
| 研究代表者名 | 梶井 克純 |

1. 委員の指摘及び提言概要

オゾン生成機構の再構築という非常にチャレンジングなテーマである。オゾン生成における大気中のラジカルの挙動など基本的な反応やエアロゾルへの取り込みの精緻化に成果が上がっており、光化学オキシダント生成に関する環境化学に係る研究において着実な進捗を実現できたものと判断される。本研究を完成させて、原因物質の減少にも関わらずオゾンが増えている状況を解明できることを期待する。更に、今回の研究成果からどのような Next stage を展開することが光化学オキシダントに係る環境政策に効果的かを明確にし、環境行政へ具体的かつ確実、直接的に貢献することを期待したい。

2. 採点結果

評価ランク：A